PeeKaB ピーカーブー
日本アロマコーディネーター協会
チャイルドケア本部 MC会報誌
2015年2月3日発行
No.39

特集●「ありがとう」の気持ちを伝えよう!
知覚動考●私たちのチャイルドケア
Information●2015年上半期
スクーリング&講習会 他

チャイルドケア15年のあゆみ

今年JAAチャイルドケアホームワーク講座は開講15周年を迎えます。21世紀の幕開けとともに、アロマはハーブを利用しながらホームケアの充実を図り、お母さんたちに自信を持って子育てをしていただくことを目的に開講されました

現在のチャイルドケアは、未就学までの子どもを便宜上の対象者としていますが、年齢に関係ない命のケアということはご理解いただいていると思います。しかし、開講当初は純粋に未就学児を対象にしていました。

15年前は私自身の子どもたちも就学し、ひと段落がついたことで、未就学までの心身のケアの重要性を体験し、実感を得たこともあり、ひとつの自信をつけていました。それとともに家庭でのケアが希薄化されていることを懸念し、伝えることに焦りも感じていました。

もちろん、実生活では当然ながらアロマやハーブを利用し、スキンシップとしてのマッサージも日常となり、チャイルドケアそのものが私の生活でした。そのおかげもあり二人の子どもは、大きな病気にかかることもなく健やかに育ちました。でもそこで終わったわけではないことに気づきました。

子育ては、体を元気にすることだけではありません。もちろんそれはとても大切なことですが、子どもの成長に合わせたさまざまな経験とともに、社会経験を積み、人としての成長を育むという大きな役割があります。就学してからは、この大きな役割を意識して取り組むことが必要です。

親というのは、元気に育っている子どもであっても常に不安をもちます。より良く育てるためのさらなる目標と同時に「欲」も持つものです。愛情があるがゆえに存在する副産物なのかもしれません。

そして中学生、高校生になっても新たな子育ての悩みが生まれ、親として不安や悩みは消えません。それどころか悩みは成長とともに多様化していきます。子どもだけにとどまらず、その背景にある家族、家庭、社会、環境などの問題も併せ持っていきます。

私はこうした実体験を通して、親として、チャイルドケアの講師としてこれらの問題を課題として受け止めてきました。その中でチャイルドケアの考えは、常に私自身の子育てを振り返り、子どもを「みる・きく」で理解し、子どもから答えを見出していくことができました。

この15年。誰よりも私自身がチャイルドケアを学習していたのだと思います。二人の子どもはすでに成人しました。次は彼らが思うチャイルドケアにつながっていきます。いのちを受け継ぐ流れの中に存在し、いのちの幸福を見出すことの大切さは、マニュアルでは語れません。ツールでは足りません。

子育ては、昔から変わらない普遍的にいのちを育てるということと同時に、時代や環境、社会状況によって顕著に変化します。子育てはそうした情報にとても影響されやすいのです。変えてはいけないことと変えていかなければならないことの中で、子どもにとって大切なことを見出すことが子育てなのかもしれません。

チャイルドケアは、子育てを通して、私たちが生きる「今」を一緒に考えていく講座であるよう、これからも皆さんと歩んでいきたいと思います。そして常に皆さんと同じ目線で学び・考え・実践できることをご提案していきたいと思います。そして「今」チャイルドケアの思いに共感し、共に歩める皆様とのご縁に心から感謝します。

チャイルドケア講師　松本 美佳

Thank you
PKB 39 号

「ありがとう」の気持ちを伝えよう！

おかげさまでチャイルドケア会報誌「ピーカーブー」も今号で 39 号を発行することができました。15 周年にあたる年に、39 号「サンキュー」で始まる素敵なタイミングに出会えたことは、偶然ではなく必然であったように思います。チャイルドケアは、決して派手なものでもないし、人目を引くような特殊なこともしません。当たり前のことばかりですから、とても地味なケアだと思います。それでもこうして共感くださった皆さんとの出会いで継続できたことに、とてもうれしく思っています。そしてその思いは感謝そのものです。ありがとうございます。

感謝を伝える言葉の中で「ありがとう」という言葉は、一般的に使われています。話し始めた小さな子どもでもすぐに覚える言葉です。そしてその気持ちを伝えたり受け留めることもできるのです。人として大切なコミュニケーションはそこから覚え身に付けていくものだと思います。

「感謝」とは、物事や人に対してありがたいと感じる気持ちやその気持ちを態度で表すことです。さらに「謝」とは「言」「身」「寸」の組み合わせです。そう思うと感謝する気持ちを感じ、どんな小さなことでも言葉や行動で表すことではないかと解釈しています。

感謝の気持ちはあっても「照れくさい」「どう表現していいかわからない」と言う声も聞きます。でもその気持ちを伝えることで初めて互いの中で「ありがとう」効果が出てくるのです。どちらの心も幸福感に満たされます。感謝を伝える「ありがとう」の言葉は癒しの言葉であり「ケア」になる言葉でもあるのです。日々の中で感謝の言葉がたくさん言えたり、聞こえる空間があることは、とても素晴らしいことです。「ありがとう」の言葉には、ありのままを受け留め、受け入れる無償の「愛」があるのだと思います。チャイルドケアでは、「ありがとう」があふれるような子育てや生活を考えていきましょう。

特集は、MC 会員の皆様にも「感謝の気持ち」をお寄せいただきました。どの「ありがとう」にも幸せな気持ちになります。お寄せいただきました皆様ありがとうございました。

チャイルドケア講師　松本美佳

イラスト：いとうようこ

母からのチャイルドケアに Thank you

CCC 五色 亜矢さん（東京都杉並区）

今回、私はチャイルドケアの学習を通して、母に対しての感謝の気持ちがより深まりました。母に感謝を感じたのは、何よりも自分自身が母になった時ですが、方法や内容は学習したこととは違っていても、母なりに私や妹にたくさんのチャイルドケアをして育ててくれたのだと、この学習を通して一つひとつ改めて気付くことが出来ました。

時代もあるとは思いますが、極力外食や添加物食品を避け、パンやマヨネーズ、おやつなどの食事の手作り、肌の血行促進や保湿にと毎日ニンニク風呂や、化粧水を作ったり、ハーブではないですが健康茶を色々と体調や季節に合わせて飲ませてくれました。

母は「子育ては本当に精一杯やったわ」と言います。それが親の務めと言ってしまえばそれまでですが、専業主婦であった母にとっての誇りでもあるのです。私も小さい頃は病弱だったり、妹もアトピー性皮膚炎を患っていたため食事制限などもあり、きっとたくさんの心配をかけ、あれこれと気遣ってやってくれたのだと思います。そのおかげで、今の健康な自分がいると感じています。

私も間もなく、第２子が誕生します。更に慌ただしく悩んだりしながらの生活が始まりますが、「私も精一杯子育てしたわ」と母に言えるように、チャイルドケア学習を活かしながら、２人の育児と育自を楽しんでいきたいと思います。

原点に立ち返れるチャイルドケアでの学びに Thank you

CCC 川場 麻衣子さん（大阪府松原市）

現在０歳と２歳の育児中。イタズラ盛りの娘に加えて、本能のままに泣く息子の育児は予想以上に大変で、理不尽に２歳娘に叱ってしまうことも…。でもそんな時はチャイルドケアでの学びを思い出し、命の原点に立ち返り、娘を抱きしめ、触れることで想いを改める事ができ、子供達が生きてくれている事にただ感謝することができます。

特に娘は甘えたい盛りなのに我慢させてしまう事も多いうえにアレルギー体質で、何かと娘に対して罪悪感を抱きがちなのですが、そんなネガティブな部分ではなく、娘の成長に目を向けられるようになり、毎日の成長が楽しみです。

ワーキングマザーの私は子ども達といられる少ない時間をより密にしたいとチャイルドケアを学び始めました。そんな中でもケアのチャンスはいくらでもあることに気がつくことができ、学びは私の心の健康にも役立っています。

私の笑顔が子供の笑顔！

子ども達といられて本当に幸せ！

いつもありがとう！

母の面影に気づいたチャイルドケアに Thank you

CCC 中澤 千影さん（東京都北区）

私は、12年前に一人息子を授かりました。この上ない喜びも束の間、まるで命を繋ぐように実母、実妹が亡くなり、絶望の中で子育てが始まりました。地域の助産師さんからは、お母さんのせいで、子どもが大きくならないと言われ自責の毎日でした。そんな中で出会ったチャイルドケア。当たり前に息子にしていたことが何よりケアの始まりだと分かった時、こんな私でもいいんだと自信を取り戻すことが出来ました。

私が学び始めた頃は、お手伝いする‼と言っていた息子も、反抗期に突入です。それでも触れられる心地よさを思い出すのか、体に触れると最初は何だよ‼と言いながら「あー気持ちいい！」「安心するなぁ～ありがと‼」と小さな声で言ってくれます。

高齢で息子を授かった私は、私自身更年期を迎えつつあります。振り返ると子育ては、母との思い出を辿る道でもありました。そこにはいつも母の面影があります。そう気づかせてくれたチャイルドケアに感謝の日々を重ねています。

「ありがとう」と言える日々に Thank you

CCC 朏 美幸（東京都府中市）

昨年、チャイルドケアｅラーニング講座を受講しました。通信講座の受講を終えてから数年が経ちましたが、通信講座とはまた違った新たに気づきや学びが多々ありました。

そしてやはり大切なことは、流行や時代の変化などでぶれてしまうこと無く、何年たっても変わらないということに改めて気づきました。

『気づいてくれてありがとう』この言葉は、私と子どもたちが毎日言う言葉のひとつです。「気づく」というのは、相手や事柄を認めることから始まるものだと思います。この学びを通してたくさんの気づきに出会うことができました。そして「ありがとう」と言える回数も日々増えています。何気ない言葉ですが、大切で力のある言葉です。チャイルドケアに出会えたことに感謝して、これからも更に学びを深め、「ありがとう」に気づき、伝える日々を送りたいと思います。

行動できる喜びに Thank you

CC 修了生 安藤 慶子さん（愛知県 江南市）

通信講座を学習中にさらにｅラーニングを受講しました。もともとチャイルドケアは息子にマッサージがしたくて軽い気持ちで受けた講座でしたが、実際にはとても心に響く素晴らしい内容だったので、さらに知りたくｅラーニングも受講しました。行動に起こして考えることの大切さやマッサージなどの手技にとらわれないことの大切さ、何より、物事を対処方法でしか考えられなかったのが、取り巻く環境すべてを考えて行動ができるようになりました。

鼻水が出たらそれを止める、和らげることも必要ですが、なぜそうなったのか?環境や生活態度、食事などあらゆることを考えて、それらの症状に対して行動できるようになりました。

ｅラーニングでは、先生の声を聞いての受講はとても心に残り、チャイルドケアの学習が深まったことで、子育てや生活にも励みとなりました。自信を持って行動できるようになっていくことに感謝しています。次は資格取得を目指したいと思います。

チャイルドケア15周年に Thank you

チャイルドケア本部

たくさんの方に学んでいただいて、ここまでくることができました。提出いただいた課題のコメントに元気をいただくこともしばしば。この会報誌ピーカーブーもたくさんの協力を得て、発行させていただいています。感謝の気持ちでいっぱいです。これからも宜しくお願いいたします。

子どもたちの笑顔に Thank you

チャイルドケア監修 松本安彦

自分の子どもはもちろんですが、治療に来られるお子さんが元気になって笑顔になると、とても幸せな気持ちになります。子どもたちの笑顔を守りたいと大人としての責任を感じます。

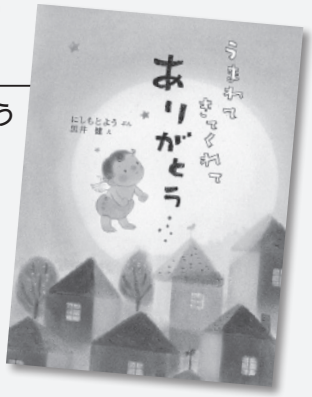
チャイルドケア講座では、いつも子どもたちのために一生懸命皆さんが学ばれ、活動されていることは本当に素晴らしいことだと思っています。子どもの笑顔に感謝しながら、これからもチャイルドケアを深めていきましょう。

ありがとうの絵本

たくさんのいろんな「ありがとう」を
お子さんと一緒に感じてみませんか?

あいしてくれてありがとう
作・絵／宮西達也
ポプラ社

大切な人を無償で愛するということに気づき、切なくて、優しい気持ちになります。



うまれてきてくれてありがとう
作／にしもとよう　絵／黒井健
童心社

著者が難産だった息子の誕生がきっかけに生まれた物語。我が子が生まれてきてくれた喜びはたくさんの人が共有できる思いだと思います。

ありがとう
どういたしましまして
作・絵／おおともやすお
童心社

何気ない言葉ですが「ありがとう」も「どういたしまして」も言う方も言われる方も幸せになる言葉です。当たり前と思っていても意外にできなくなるもの。忘れないでおきたいですね。

ありがとうのえほん
作・絵／フランソワーズ・セニョーボ
訳：なかがわちひろ
偕成社

小さな子どもでも言える「ありがとう」こんな素敵な言葉をもっと上手に使えたらと思わせてくれます。「ありがとう」は魔法の言葉ですね。

知覚動考

私たちのチャイルドケア

ダンススタジオ内で親子ふれあいの場を提案

CCI 廣川 麻子さん（千葉県柏市）

小学生時代をインドネシアで過ごす。子どもたちには学生時代を楽しく過ごして欲しいと願う小６と小３の男子２児の母です。上の子の時にチャイルドケアに出会い、悩んだ時にはいつもチャイルドケアと、チャイルドケアを学ぶ友が助けてくれました。

私がチャイルドケアに出会ったのは上の子が生まれる少し前でした。当時アロマを勉強していた私は悪阻が酷くなり、アロマの勉強を一時中断。そんな時ふとチャイルドケアのテキストを読んだことが、出会いのきっかけでした。テキストの優しい文章は、赤ちゃんが生まれてくることを楽しみにする反面、悪阻での不自由さもある不安な気持ちの私を励ましてくれました。「赤ちゃんは私の中で育つ命」そう思えたことは自信になり、前向きな力となりました。

生まれてからは、はじめての育児で何もかも手探り、子どもと一緒にいる幸せをいつ感じていいのかわからずに日々をこなすだけの生活。戸惑った私は以前のように今を変えたいと思いアロマを再開、チャイルドケアのテキストを開きました。苦しかった妊娠生活の時以上に言葉が響き、「触れる」ということにとても愛を感じました。チャイルドケアのコンセプトである、「子どもを取り巻くすべての環境から考える」という視点は自分の世界を広げ、ユーモアも思い出させてくれました。それからは、ライフスタイルも自分らしく自由でいいと気づき、子ども達との生活に母として楽しく挑戦できたと思います。こうした自分の変化も、より一層子どもたちを愛おしく感じさせ、母親としての余裕になっていったと思います。

現在私は、ダンススタジオBitsで講座をさせていただいています。自分の経験を活かし、もっと子育てを楽しくしたいと思ったのがきっかけで市の育児講座に参加、そこで出会ったのがBitsのオーナーです。彼女は小さな子を抱えて学んでいました。その姿は昔のチャイルドケアを学ぶ私のようでした。彼女も私と同じ願いをもつことを聴いた私は、母と子の触れ合いの場所「HAPPY TIME」を作ることに共感しました。その時から今までヨガやリトミック、ヒップホップの先生と一緒に活動しています。チャイルドケアを学んで13年、出会い、寄り添い、共有する素晴らしさも学び、生きる力になっていくことも経験しました。今年は上の子が中学生、下の子が4年生になります。今でも子ども達と充実した毎日を過ごしていますが、いつまでも子ども達とともに日々に挑戦し学んでいきたいと思っています。また、より多くの人と出会い、寄り添い、共感を共有していきたい。同じ思いをもつ仲間と一緒に自分の経験したチャイルドケアを伝えていくこと、それができたら幸せです。

HAPPY TIME

2009年設立、母・子・親子同士のふれあいの場、子育ての情報交換や息抜きの場となるようなスペースを作るために活動しています。

●ダンススタジオ BiTS
千葉県柏市旭町3-3-48 SKヴィラB1F
TEL:04-7146-1100
E-MAIL:bits@gm.moo.jp
・柏市オフィシャルウェブサイト ＞ ホーム ＞ 目的別メニュー ＞ つながりたい ＞ 子育てサークル・団体 ＞ 中央

Thank you

感謝のエピソード

健康で学べること、家族がそばにいて応援してくれることに感謝しています。チャイルドケアと出会い、また子供を通して、たくさんの友、仲間に出会えたことに感謝。遠くにいてもいつも前向きでいられるように見守り、風のようにそっと背中を押してくれる人が居ると感じることはとても心強いです。支えてくれる人にとって私も同じような存在でいられるように、これからもチャイルドケアを学びたいと思います。

お母さんがホッとする時間と家庭でできることを伝える講座を提案

CC 加盟校 ママ未来サポート TEATREE　徳永 加津子さん（兵庫県）

<プロフィール>小学校２年生の息子と５歳の娘をもち、2014 年に「ママ未来サポート TEATREE」を立ち上げました。これからも楽しみながらチャイルドケアを学び深めていきたいと思っています。E-mail：kazuko@tokunaga.co.jp

私は、2006年に息子を34週で出産しました。

当時、私はカンガルーケアを希望し、出産直後に赤ちゃんを抱かせてもらう予定でした。ところが、切迫早産で帝王切開での出産。その直後のこと、「赤ちゃん、少し処置室に移しますね」という助産師さんの声。よく理解できないまま、全てを先生に託す気持ちで「はい」と答えました。会えたのは人工呼吸器をつけられ保育器に入れられた息子。

「生まれてきてくれてありがとう」と同時に「ごめんね」と思ったことを覚えています。そして、『大丈夫。私がいるから。君の全てを受け止める』と強く思いました。私はその時に“母”になったのかもしれません。

2009年娘も35週での早産でした。娘を出産するときは、私自身の命も危ない切迫子宮破裂という状態になり、妊娠33週ごろから入院生活をしました。

私は、以前に比べ強くなっていました。病院で「お母さん、あなたが危ない状態です。すぐ入院してください」と言われた時、驚きましたがその状況を受け入れ、「私は死なない！ 息子とお腹の赤ちゃんの為に。」と、ただただ子供たちのことを考えました。私は出産を通して、子どもたちに「いのち」や「生きる」ことの大切さを教えてもらったような気がしています。そして、それらの経験があったから、チャイルドケアを学び深めたいと思えたのです。

私は息子が小さい時から地域の「子育て広場」によく通っていました。そこの先生にCCCに合格した話をしたところ、「2か月に1回ほどお教室をしてみない？」と声を掛けて頂きました。住み慣れない町での子育てに不安でいっぱいだった私を支えてくれた「子育て広場」へ恩返しのつもりで始めさせていただいたチャイルドケア教室。昨年の12月で1周年を迎えることができました。アロマ・ハーブのクラフトや、ハーブティーを飲んだり、タッチングを取り入れたりさまざまな内容で活動をしてきました。

そして毎回思うことは、お母さんの笑顔の隣に、子どもたちの笑顔があるということ。私はお母さんたちの笑顔のサポートを出来る存在になりたいと思っています。

今年から、パナホーム展示場でチャイルドケア教室を開講します。お母さんたちの声に耳を傾けながら、お母さんたちの心が少しホッとするそんなひと時と「家庭

でやってみたいなぁ」と思えるチャイルドケアの学びを1つ持って帰っていただけるような講座を続けたいと思います。

皆さんと共に学び、暮らしの中に取り入れ、時にチャレンジし、喜び・悩み・楽しみながらチャイルドケアを広めていきたいと思っています。

感謝のエピソード

兵庫県サッカー協会播磨光都サッカー場から、夏休み合宿中に小学生でも楽しい講座をお願いしたいと2年連続ご依頼を受けました。

対象は小学4〜6年生の少年たち。カラフルなハーブ石鹸作りをしてもらいました。子どもたちは、「うわ〜懐かしい。粘土遊びみたい」「石鹸なんて作れるんやぁ。」と賑やかです。そんな中、「先生、俺、覚えてるかぁ」と声を掛けてくれた子がいました。「俺、5年になったんや!」「去年、面白かったし、おかんメッチャ喜んだから又来たんやぁ」と言うのです。少年が覚えていてくれたことに驚きと感謝。そして少年がお母さんを思う心に感動したそんな瞬間でした。

調剤薬局を母体とする植物療法のスクールでチャイルドケアを提案

CCI 上田 聖子さん（東京都江戸川区）

2002 年に男児を出産。現在中学 1 年生。各種植物療法を学び、現在は日本橋のハーブスクール運営に携わりながら、医療系専門学校でアロマセラピーの講師としても活動している。

◉チャイルドケアのきっかけ◉

今から約10年前、子どもが3歳の頃は喘息で病院ばかりでした。同時期に子育ての先輩として頼りにしていた母が他界して落ち込んでいた頃、松本美佳先生に出会いました。その時先生からいただいた言葉は「いのち」と「生きる」ことでした。これはチャイルドケアの中の7つのコンセプトの一つでもあります。「いのち」は限りのあるもので、だからこそていねいに生きることの大切さ、そして全ての「いのち」の総称がチャイルドケアにおける「チャイルド」であることを学びました。

その後通信講座を学習した時は資格を取得せずに終わりましたが、チャイルドケアの内容や知識を深めた植物療法が役に立ち、子どもの喘息も小学生高学年にはほとんど完治し、元気に成長してくれました。と同時に今度は思春期の難しさを感じ始めました。さらに中学受験を経験したことで、健やかな成長は身体と心、両方のバランスが大切であることを痛感しました。そして子どもの気持ちや親の願い、親子の成長を考えた時、改めてまたチャイルドケアの概念に戻りました。

これからさらに成長していく子どもと向き合い「考える」機会をずっと持ち続けることと、チャイルドケアにおける自然療法観を現在の自分の仕事として伝えていきたいと思い、昨年6年振りにマザーズクラブに再入会、CCIまで取得しました。新たに公開講座やスクーリングなどに通い学びを深めています。

◉これからの活動◉

CCIとしての活動場所は、現在の職場である調剤薬局が母体の植物療法スクールを選びました。ここはすでにJAAの法人会員加盟校（注）でもあります。日常、アロマセラピーやメディカルハーブの講座の中でお子さんに対しての活用方法を聞かれることもあります。また介護とのつながりもある職場のため、高齢者に対してのご相談も受けます。最近では

対症療法に近い方法で活用されることもあるアロマやハーブですが、チャイルドケアを取り入れることにより、もっとホリスティックにお伝えできると思いました。この会報誌が発行される頃には講座がスタート出来るよう現在準備中ですが、通学で学ぶ良さを活かして、細やかな対応や充実した実習を考えています。

また加盟校による企画主催セミナーも開催していきたいです。そして、今後もスクーリングへの参加や同じCCIの方々とも連携しながら、チャイルドケアの活動を広げていきたいと思っています。

(注)法人会員加盟校とは
一般の法人企業様が、JAA法人会員として社会人教育の資格学校、カルチャースクールなどの教育事業展開を可能にする制度です。

感謝のエピソード

チャイルドケアを通して改めて母に感謝しています。愛情いっぱい育ててくれていたことを自分自身がチャイルドケアを学んだことによって深く理解することが出来ました。アトピーの私に必要以上に石けんを使わなかったこと、仕事で不在にする時は必ず手紙を書いていってくれたこと、私が出かける時は姿が見えなくなるまで外で見送ってくれたこと、母にしてもらったことを今は自分の子どもにしています。天国で見守ってくれていたら嬉しいです。

チャイルドケアを学んだ仲間で作る自主活動グループ

チームチャイルドケア ハミングバード
関東に引き続き、東海・関西もできました!

ハミングバード関東

PKB37号で紹介していただきましたが、チームチャイルドケア ハミングバードは、関東で加盟校をしている私とCCIの白岩暖美さんが発起人となった自主活動グループです。

グループ名のハミングバードの由来は、「はちどりのひとしずく」というお話からとったもので、一人一人の小さな力でもできることを見つけて行動していこうということで、松本先生につけていただきました。すでに交流会をはじめ、企画講座も開催しています。

ハミングバード発足のきっかけは、資格をもったけれども、思い通りに活動できない、一人でどのように活動していけばよいのかわからないという共有の悩みをもっていた人が多かったことと、自分たちで意識を高めてチャイルドケアを広げていきたいという思いから、仲間作りのきっかけと意識向上のために発足したものです。

37号でメンバー募集をかけたところ、共感してくれた方からお声かけいただいたことや、フェイスブック、ミクシィなどのSNSで出会ったことがきっかけとなり、東海・関西と3地区で発足することができました。まさに知覚動考でここまでつながることができ、よりチャイルドケアの可能性を感じています。

すでにSNSでは知り合っていたものの、地域が離れているので直接会うことは難しい状況でしたが、昨秋行われた加盟校講習会で、東海や関西の方が東京に来られることを伺い、その前に交流会を設けることになりました。初めて会ったにもかかわらず、思いが同じであれば、もう旧知の仲。一緒にチャイルドケアを盛り上げようということになりました。そこでハミングバードとして「一緒にやってみたい、やってみよう」という話になり今回の東海と関西の発足となりました。

今後は、自分たちの勉強会やイベント、企画講座開催だけではなく、通信講座で学ばれた方にもお手伝いができるような活動をしていきたいと思っています。ご興味のある方は、お近くの地区にお問い合わせください。他の地域で広げてくださる方も募集しています。メールやSNSを上手に利用しながらつながっていきませんか?

ハミングバード関東
加盟校　野澤 智恵子

ハミングバード**関東**からのお知らせ

松本美佳先生による

企画講座 第3弾

チャイルドケア
フラワーエッセンス入門講座

⊙内容

フラワーエッセンスは、テキストでも紹介され、またスクーリングで実際に体験された方もいらっしゃると思いますが、興味はあるけどよくわからないという声もよく聞きます。そこで、今回は、フラワーエッセンスの入門編として、フラワーエッセンスは、どのようなもので、どのように取り入れていけばいいのかを松本先生にお話ししていただきます。参加された方は、ブレンドエッセンスも付きます。

※ハミングバードとは、関東近郊のCCCとCCIで構成し、チャイルドケアの向上のために勉強会や企画講座などを開催するためのグループです。一緒に活動してみたい方も募集しています。

⊙日時／2015年3月1日(日)
13:30～16:30

⊙会場／きゅりあん(東京都品川区)
JR京浜東北線　大井町駅直結)

⊙費用／4,500円(エッセンス込)
＋会場費用(参加人数割り)

⊙講師／松本美佳先生

⊙お申込みお問い合わせ先
おひさまのたね　野澤智恵子
ohisamahuman@yahoo.co.jp

感謝のエピソード

ハミングバード関東の立ち上げからもうすぐ1年になります。ここまでこれたのは、同じ思いの仲間と出会えたこと、先生が私に勇気ときっかけをくださったこと、家族が元気で毎日を過ごしていてくれているおかげです。ひとりよりふたり、さらにもうひとりと、増えたご縁の数だけ感謝と笑顔が芽生えた1年。
今年はハミングバードが関東だけでなくさらに広がるご縁ができ、毎日をより丁寧に感謝しながら過ごしていきたいと思います。

ハミングバード東海

私がこの東海地区で仲間を作ろうと思ったのは、長男のある言葉がきっかけでした。私は子どもに寄り添って行動しているつもりでしたが、忙しさから次男のやった行動を「今は、ちょっと止めて」と自分の都合で止めてしまったときです。長男が、「大丈夫だよ、しょうちゃん。やってみようと頑張ったのだから、すごいと思うよ」って弟に言ったのです。

私は、「お兄ちゃん、すごいね。お母さんは、そんな言葉出なかった」と言ったら、「お母さん、いつも言ってるよ」って言ってもらえました。

チャイルドケアの中の一つ「言葉の大切さを知る」が伝わっていると感じた瞬間でした。

次は気をつけようと思ったのと同時に、長男からもらった言葉は、とても大きな喜びに感じました。そんなささいなことでしたが、こうした喜びや悩みを共有していくことができれば、チャイルドケアの効果はもっと伝わると思いました。先日PKB37号で東海地区の「お友達募集」を掲載したところ4名の方と出会うことができました。このメンバーを軸にして、互いを励まし合いながらチャイルドケアを伝えることが出来たらと思いました。そんなときにハミングバードの野澤さんたちとの交流で後押しされ、東海グループを作ることにしました。

ハミングバード東海
加盟校　山本 美津子

ハミングバード**東海**からのお知らせ

まずはゆっくりお話しから始めてみませんか？ 一緒に活動してみたい方や、チャイルドケアのことをもっと知りたい方など、日々のことお話してみましょう。

⊙日時／3月11日(水) 11:00～13:00

⊙場所／名古屋市(場所は未定)
3月交流会に参加の方。または当日は参加できない方も、今後の活動に参加希望の方もご遠慮なく問い合わせください。

⊙お申込みお問い合わせ先

- CC加盟校 ふぅ～たんぽぽの里
  山本 美津子
  Tel／09031623663
  Mail／angel.smiling0107@gmail.com
- CC加盟校 アロマスクールMommy
  前田 智巳
- CC加盟校 チャイルドケアスクール
  Aaa Baa Boo(アーバーブー)
  井草 ゆりか

ハミングバード関西

野澤さんと白岩さんが立ち上げられた「ハミングバード」の思いはピーカーブーNO37で拝見し、実際に私も近くに「ハミングバード」があったらと思っていました。

資格取得後、実際に活動している方と交流がないと、身動きが取れず不安ばかりがつのり、自分ひとりで「チャイルドケア」をこっそりと生活に取り入れる、そんな感じでした。

本当は「チャイルドケア」って「素晴らしい!」って伝えたいのに…。

チャイルドケアを学び、「孤育て（子供と1:1）」から解放され、もっと肩の力を抜いた「子育て」で大丈夫なんだと知り、心が軽くなったのに、CCC、CCIで孤独を感じるのは何か違うと思っていました。チャイルドケアは横のつながりも大切にできるそんな学びだと思っています。

きっとCCC、CCIの方で私と同じような思いの方が関西にもいらっしゃると思います。そういった方たちと一緒に学び、成長し、支え合えるグループを「ハミングバード関西」は目指したいと思います。

松本先生が伝える、知識ではない、技術ではない本当のチャイルドケアをしっかりと伝えられるグループになりたいと思います。

現在、大阪で加盟校を主宰している武部さんと「ハミングバード関西」でできることや目標を以下のように掲げています。

①ハミングバードメンバーを増やす
②情報交換
③ハミングバード関西　勉強会
④チャイルドケアを広める。
　まず、皆様に知ってもらう。
⑤松本先生の企画講座開催

ハミングバード関西
加盟校　徳永 加津子

ハミングバード**関西**からのお知らせ

ハミングバード関西発足!!
交流会をします

CCC、CCIの資格取得をしたものの、さまざまな不安や疑問がある方もいると思います。同じ学びをし、同じような志を持つ仲間と交流し、情報交換や勉強会を通して、共に成長し、共に支え合える仲間を作りたいと思っています。
そこで、第1回は「メンバー募集!」です。3月に大阪でランチ交流会を開催いたします。堅苦しいグループではないので、気軽に参加してください。ご興味のある方は、ぜひご連絡ください。

⦿**日時**／3月6日（金）　11:00～13:00
⦿**場所**／大阪（場所は未定）
⦿**費用**／ランチ代
⦿**お申込みお問い合わせ先**
●CC加盟校 ママ未来サポートTEATREE
　徳永 加津子
　E-mail／kazuko@tokunaga.co.jp
●CC加盟校 RITY ROSE aromama
　武部 美樹

※今後のハミングバードの活動は、チャイルドケア本部のホームページやフェイスブックを利用してお知らせ、報告させていただきます。

東京での交流会のときの写真です。右下から東海メンバーの山本さん、松本先生、関西メンバーの徳永さん、武部さん。右上から関東メンバーの脇さん、近藤さん、上田さん、野澤さん。

松本美佳先生による

八洲学園大学 eラーニング講座

基礎的な理解を深めるCC講座(全8回)と さらに深めるCC応用講座（8回）も新規に開講!!

昨年から開講されている八洲学園大学の公開講座での「チャイルドケアeラーニング講座」は、好評でチャイルドケアを始めて学ぶ方に限らず、すでに資格を持っているCCC、CCIの方、加盟校の方まで学んでいただいています。
すでに受講いただいた皆さんからぜひ応用講座も開講してほしいという要望もあり、今春よりチャイルドケアを深める応用講座も開講することになりました。基本の7つのコンセプトと全7章それぞれの応用に役立つ内容をご提案します。応用講座を単発で受講することもできますが、従来のeラーニング講座の内容を基本においていますのでご了承ください。すでにeラーニングを学んだ方には、さらに基礎を深め応用につながる内容になります。今期より、「チャイルドケアeラーニング基礎講座」と改め「チャイルドケアeラーニング応用講座」と差別化していきます。
どちらの講座も全8回受講され、所定の課題を提出いただくと松本美佳先生の主宰するスクールから修了証をお渡しします。(資格認定講座ではありません)
受講に関する詳細、お問合わせは、八洲学園大学のHP、もしくはお電話でお問い合わせください。

自然療法（ハーブ、アロマ、東洋医学、タッチケア他）で育児&育母「チャイルドケアeラーニング基礎講座」

時間／10時30分～12時30分　1～7回／3000円　8回／4000円）

5月14日　序章 チャイルドケアの概念
チャイルドケアの学習を理解するための内容

5月21日　チャイルドケアと自然療法
チャイルドケアの自然療法観を理解し、ホリスティックな考えを理解します。

5月28日　子どものスキンケアと足の健康
スキンケアとフットケアを通し、ホームケアのQOLを目指します。

6月4日　子どものためのハーブティー
ハーブティーは、安心で手軽な「家庭薬」。取り入れるための考えや方法を学びます。

6月11日　子どものためのアロマセラピー
チャイルドケアの「香り」の使い方を理解し、利用の方法を学びます。

6月18日　子どものためのライフスタイル
日常の過ごし方が子育てや健康観に影響します。基本を理解し習慣を考えます。

6月25日　チャイルドケアのための東洋医学
東洋医学の基礎的な考えを理解し、日々の生活を振りかえります。

7月2日　タッチセラピーとベビー&チャイルドマッサージ
ふれあいのための大切な心構えとともに、基本的な手技を動画でもお伝えします。

自然療法と家庭教育を深める「チャイルドケアeラーニング応用講座」

時間／13時30分～15時　各回2000円　※最終講義から1か月オンデマンド受講が可能です。

5月14日　7つのコンセプトⅡ
重要なポイントが7つのコンセプト。ひとつずつをさらに深めます。

5月21日　チャイルドケアと自然療法Ⅱ
幅広い自然療法の考えを基にチャイルドケアの概念を深めます。

5月28日　からだの見方
「みる･きく」の洞察力を高め、予防につながるチェックを身につけます。

6月4日　ホームケアのための自然素材
基本編以外のハーブティーを紹介するとともに、身近な自然素材を見直します。

6月11日　チャイルドケアのための香育
アロマだけが「香り」ではありません。「香り」の良さを知るために香りの世界をもっと知ってみましょう。

6月18日　子どものためのライフスタイルⅡ
環境や、社会背景などが影響するライフスタイル。子育てや生活をする上での「今」を考えます。

6月25日　チャイルドケアのための東洋医学Ⅱ
基礎講座の第6章の内容をさらに掘り下げ理解を深めます。基礎講座はできるだけ受講ください。

7月2日　小学生からのタッチ&マッサージ
就学児からのふれあいとタッチ、マッサージについてご提案します。

お申込み&お問い合わせ　八洲学園大学　Tel/045-317-4401　http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/

いやしの祭典 2015

全国プロジェクトメンバー 大募集!!

開催予定地

札幌・函館・仙台・東京・名古屋・大阪・金沢・広島・福岡・沖縄

その他開催地も同時募集！！

※開催地は４月号コラム及びJAA HPにて発表します。

初めてJAA会員さんが主体となり執り行われた「いやしの祭典2014」は、全国６ヶ所の会場全て大盛況の中、無事終了となりました。
その中で新たな発見がありました。JAAと会員さんが同じ目的を持ち何かを作り上げゴールをする。企画の段階ではわからなかった感動を共有しました。来場された方々のたくさんの笑顔もありました。ご自分のお仕事と両立されながらも、終わってみれば「やってよかった」「大盛況で感動した」「来場者からの感謝の言葉が嬉しかった」とメンバーそれぞれに所感をいただいています。
新たな年を迎え、また今年もたくさんの会員さんと笑顔の輪が広がることを楽しみにしています！　皆様の積極的なご応募おまちしています!

＊開催期間

６月中旬～11月末まで

＊活動内容

各地域の特徴を活かしたイベントの企画、運営、広報、集客

＊応募資格

・JAA会員であれば全ての方が対象となります。
・プロジェクトメンバー規約内容にご同意頂ける方。又適性と判断された場合

＊審査方法

応募者へは、一旦確認のご連絡後、規約内容をお送りいたします。

●適性

・企画、運営、広報、集客など、積極的に考え、動ける方。
・協調性のある方。
・集客力のある方など。

●総則（一部抜粋）

・プロジェクトメンバーには、いやしの祭典について企画段階より広報・集客を含め、開催当日まで率先垂範して活動していただきます。
・企画、活動内容については、常にJAA事務局と情報を共有します。
・プロジェクトメンバーには、イベント終了後に収支、活動内容に応じた謝礼をお支払い致します。
・現金管理や支払いに纏わる責任の所在はJAAとなります。

＊応募期間

2月16日(月)締め切り

※募集人数により締め切りを過ぎても、お受けできる場合がありますのでご相談ください。

＊応募方法

JAA HP申込フォーム、電話、FAX
http://www.jaa-aroma.or.jp/event2015re/

＊お問合せ

日本アロマコーディネーター協会
Tel ／ 03-5928-3100（代）
Fax ／ 03-5928-3500
E-Mail：info@jaa-aroma.or.jp

JAA講師登録制度（インストラクターサポートシステム）ができました

http://www.jaa-aroma.or.jp/community/member/

当協会ではJAAのホームページを活用しインストラクター資格を有する会員をご紹介し、会員様の講師活動を応援していきます。ホームページ上で“登録講師”として掲載された方々への講演依頼は、講演会主催者様より直接登録講師にオファーが入る流れとなります。地域に密着したチャイルドケアの普及にお役立ていただければ幸いです。

◆掲載条件

・応募者が当協会会員ご本人であること。
・チャイルドケアインストラクター認定試験に合格されたMC会員様。

◆費用

・登録に関わる費用は発生いたしません。

◆登録方法

・詳細はJAA会員専用ページからご覧ください。

上記専用ページのサイドメニューにあるバナーから、ご案内のページに入れます。ページ下部にあるボタンから規定フォームに入り、必要事項を入力の上でお送りください。

◆会員専用ページ

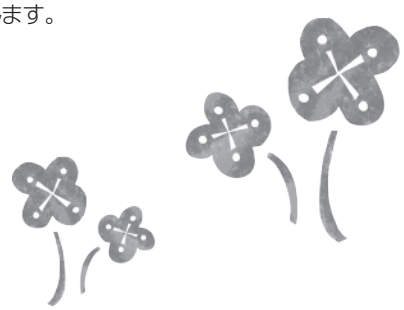
ユーザー名：seikaiin
パスワード：JAAaroma

松本美佳先生によるスクーリング

東京／3月28日（土）東京都内指定会場　大阪／4月18日（土）大阪市内指定会場

7つのコンセプトより「言葉の大切さを知る【言葉の使い方&伝え方】」

チャイルドケアの7つのコンセプトの中に「言葉の大切さを知る」とあります。
最近は「コミュニティー障害」と様々な問題で取り上げられています。
言葉とは、表現力やコミュニケーションにつながるもので、子育てにも大きく影響します。テキストでは肯定話法についてふれていますが、そのほかに具体的な言葉のケアとはどういうことか、表現力やコミュニケーションにつながるお話を講義とワークショップ形式で、お伝えします。
ほめ方や叱り方などのアドバイスもお伝えします。



◆日程・会場
3月28日（土）　東京都内指定会場
4月18日（土）　大阪市内指定会場
◆時間／13：30～16：30
◆対象者・受講料
MC会員／4,800円
JAA会員・JAS生／5,400円
その他一般／5,900円
チャイルドケア加盟校生徒はJAA会員と同じ費用でのご参加が可能です。

チャイルドケア講座の概念と伝えるポイントを学ぶ!
チャイルドケアインストラクター（CCI）講習会

東京／3月14日（土）東京都内指定会場

CCIとして活動したい方のための指定講習会です。チャイルドケア講座を伝えていくために必要な各章の意図やポイントをおさえ、より認識を深めスキルを高める内容です。さらに、実践的な指導を目指すためのノウハウを、実技、ワークショップやディスカッションと幅広い内容で行います。
前半はCCIの基本的スキルと試験内容について。後半は、毎回内容を変え、旬な問題も取り上げながら、実践的な内容になります。
「どうやって教えたらいいの?」「私でも教えることができるようになるの?」と不安になっている方にも、お勧めの実践的な内容になっています。また会員同士の交流も深まり、さまざまな情報交換の場ともなっています。すでにCCIの方には、スキルの確認の場にもなる貴重な機会になります。

◆日程・会場
3月14日（土）　東京都内指定会場
◆時間／12:00～17:00
◆参加資格（以下の条件を満たす方）
①CCCかつMC会員の方
②ガイドブック保有者
◎購入希望の方はJAAまでお電話にてお申し込みください。

◆受講料
初回参加／6,500円
復習受講／3,300円（一律）
◆締め切り／各会場開催2週間前
※開催1週間前に、ご案内と合わせて補足テキストをお送りします。開催日までに指定のページを熟読いただきご参加ください。

スクーリング、講習会のお申し込みについて　お申し込みは開催2週間前までお願いします。

●お名前と受講番号（もしくは会員番号）をご用意の上、お電話にてお申し込みください。
TEL：03-5928-3100
●お申し込みいただいたスクーリング、講習会費用は、お申し込み当日もしくは翌日までに下記指定銀行口座のいずれかにご送金ください。お振り込みの際には、お名前の前に必ず数字の「2」（判別NO）をお書き添えください。
●お申し込み後のキャンセルは、その開催日の1週間前（土日祝を除く）までとさせていただきます。開催日1週間以内のキャンセルの場合は参加費用のご返金はできませんので予めご了承ください。
●セミナー開催日当日のお申し込みはできません。
●参加者が開催人数に満たない場合には、中止となることがあります。開催の可否は、各会場2週間前に決定しますので、開催間際のお申し込みを避け、お早めにお申し込みください。

第15回 CCIライセンス認定試験実施要項

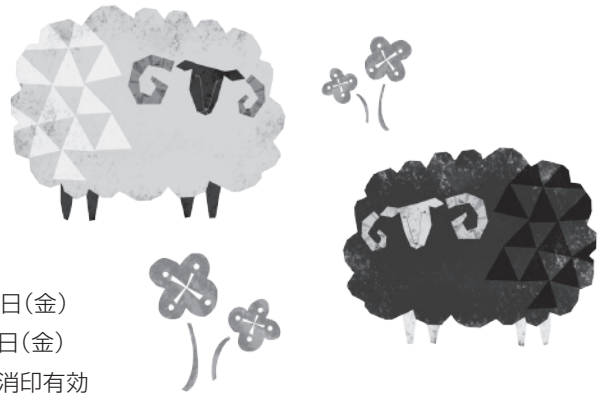
認定試験は、年に2回（春·秋）実施しております。以下の実施要項や期日をご確認のうえ手続きください。CCIになられた場合は、チャイルドケア加盟校を主宰するチャンスにもつながります。加盟校ご希望の方は合格後に加盟校登録を行い、指導者講習会（11～12月開催）にご参加ください。

※受験願書はCCI講習会の参加時に配ります。既に受験条件を満たした方で、直近のCCI講習会に参加できない場合は、JAAまで受験願書をご請求ください。

◆受験条件
- CCCかつMC会員
- ガイドブック保有者
- CCI講習会の参加者

◆試験内容
在宅：筆記試験（120分）
企画書作成（90分）

◆受験料／21,600円
◆受験手続き締切／3月27日（金）
◆試験問題到着日／4月10日（金）
◆提出期限／4月20日（月）消印有効



加盟校主催 スクーリング 基礎編 チャイルドケアの7つのコンセプトを深めよう！

お近くにお住まいの方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょう?
基礎編の内容だけではなく、学習する上でさまざまな情報を発信されています。

◆対象者·受講料／チャイルドケア講座受講生·JAA会員·JAS生　3,000円／一般　4,000円

●おひさまのたね
野澤 智恵子

お子さま連れも可能です。私自身の経験を通してチャイルドケアをお伝えします。お気軽にお問合わせください。

◆日時／3月17日（火）／4月16日（木）
10:00～12:00
◆場所／東京都北区
◆お申し込みお問い合わせ先
Tel／090-9803-8878
E-mail:ohisamahuman@yahoo.co.jp

●アロマエステサロンサシェ·スクール
鴨下 徳子

アロマの香りと美味しいハーブティーを飲みながら楽しく講座を学べます。お気軽にご参加ください。

◆日時／2月28日（土）／3月21日（土）
4月29日（水·祝）
10:00～12:00
◆場所／アロマエステサロンサシェ·スクール（東京都小平市）
◆お申し込みお問い合わせ先
電話またはHPメールよりお申込みください
Tel／090-8514-2604
http://sachet-school.com/
ブログ／http://ameblo.jp/sacht20080420/

●アロマケアスクールMommy
前田 智巳

お子様と一緒に受講も可能です。子育てやご家族のためにチャイルドケアを役立ててみませんか。ハーブティーを飲みながらのリラックスタイムもあります。

◆日時／2月26日（木）／3月26日（木）
10:30～12:30
◆場所／愛知県豊橋市
◆お申し込みお問い合わせ先
Tel／080-1616-0895
http://www.mommy-aromacare.com
HPよりお申し込み可能です。

●松本美佳先生によるインターネット配信での基礎編は、「序章 チャイルドケアの概念」になります。P12をご覧ください。

【スクーリングの託児について】
●JAA主催スクーリングでは、ボランティアの協力がある場合に限り、会場内での託児をお引き受けします。託児希望の方は、受講お申し込みの際に希望をお申し出ください。（託児料500円）尚、隣席での同伴参加もできますのでご相談ください。
●また託児ボランティアを随時募集しています。申し込み期日は各会場開催日の一ヶ月前まで。CCC以上でスクーリングに2回以上参加している方でしたらどなたでも可能です。JAAまでお電話ください。

【ガイドブックについて】
購入希望の方はJAAまでお電話ください。CCI養成講習会に参加の際には必須です。またガイドブックに含まれる内容は、チャイルドケアの核の部分となりますので、理解を深めるため学習中からの購入を推奨いたします。
※2013.12.11以降に受講申し込みの方は教材に含まれます。
ガイドブック／4,320円
代引手数料／324円

お振込み先
■三菱東京UFJ銀行　池袋東口支店　普通 1920305
■ゆうちょ銀行　00170-4-122869
■名義／日本アロマコーディネーター協会

JAA 20th Anniversary &チャイルドケア 15th Anniversary 記念

チャイルドケア書籍プレゼント!!

抽選で20名に「わたしと子どもと暮らしのレシピ」をプレゼントします

ご希望の方は「チャイルドケア書籍プレゼント希望」と明記のうえ、①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③電話番号 を添えてメール送信ください。

◆E-メール／ guide@jaa-aroma.or.jp

◆**応募締め切り**／２月27日（金）

◆**当選者への発送**／３月６日（金）

※プレゼント当選発表は発送をもって代えさせていただきます。

JAAチャイルドケア本部 Facebook のご紹介

https://www.facebook.com/jaa.childcare

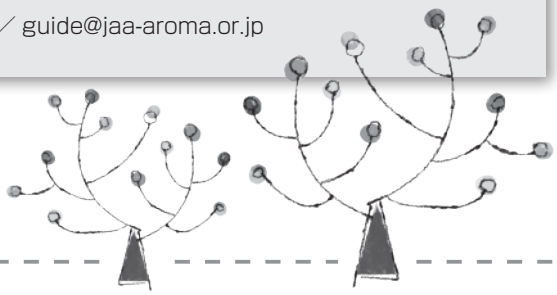
トピックスを随時アップしていますのでぜひご覧ください。
皆さんの「いいね!」をお待ちしています♪

CCI &加盟校主宰者様へのお願い

全国のCCI&加盟校の方々が地域で開催しているチャイルドケア関連のワークショップや1dayセミナーを随時PeeKaBooやFacebookにてご紹介していきます。ご自身の活動を知っていただき、仲間を増やす機会にもお役立ていただければ幸いです。活動グループとしての開催のお知らせでも構いません。ご希望の方は下記メールアドレスまでご希望をお寄せください。

●必要事項／開催日、内容、参加費用、申込先

●送信先／ guide@jaa-aroma.or.jp



加盟校 主宰者様へ

チャイルドケア・コーディネーターライセンス認定試験 実施要項

通学講座：受験手続きの流れ

◆**試験日**／2015年5月31日(日)

◆**受験資格**／2015年5月29日(金)現在、協会が指定する各スクールの所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者（所属スクールの修了証のコピーが必要）

◆**試験形式**
理論試験(記述･選択)90分／小論文60分

◆**受験料**／10,800円(税込み)

◆**受験願書の提出期間**
2015年3月30日(月)～5月1日(金)(必着)

※認定試験の合格発表は6月上旬、MC会員登録手続きの期限は7月末、登録者へのライセンス証等発送は8月下旬です。

※ホームスタディ講座の受講生は別規定となります。

Congratulations 今後の更なるご活躍を心よりお祈りしています

2014.10/1 ～ 2015.1/15付け

＊チャイルドケア･コーディネーター合格者の皆さん（敬略称 12名）
武ちえ／土佐真実／増山このみ／中島愛子／五色亜矢／今井伊利／田中真紀子／中山五枝子／松浦佐千子／中澤千影／宇野悦子／岡野恵

＊チャイルドケア･インストラクター合格者の皆さん（敬略称 5名）
徳永加津子（兵庫）／井草ゆりか（愛知）／上田聖子（東京都）／文珠広子（東京都）／早川直子（東京都）

＊チャイルドケア加盟校登録の皆さん（敬略称 8校）
文珠広子（東京）／近藤優子（千葉県）／山本美津子（愛知県）／井草ゆりか（愛知県）／武部美樹（大阪府）／徳永加津子（兵庫県）／森かおり（広島県）／pharmacy MINAMI（東京/法人会員）

MC 会員の更新手続き

下記の受講番号に該当する方は、今後のレポート提出にはMC会員の更新が必要です。（更新手続き書類３月上旬郵送）更新をされない方は、次号より本誌ピーカーブーのお届けもストップします。予めご了承ください。

●受講番号

14CCC101 ／ 14CCC102 ／ 14CCC103 ／ 14CCC104 ／ 14CCC105
（最初の５桁）
AR14-3／CC14-1／CC14-2／CC14-3／CC14-4

原稿募集! メンバーズメールや活動報告など誌面を利用して発表してみませんか?

日本アロマコーディネーター協会　チャイルドケア本部
〒171-0022　東京都豊島区南池袋 1-25-9 今井ビル 5F　TEL/03-5928-3100　FAX/03-5928-3500
E-mail/info@childcare-jp.com　URL/www.childcare-jp.com/　● MC 会員専用ページログイン方法／ログイン ID：CC　パスワード：mckaiin